

当院の感染症についての考え方

新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症となりしばらく経過しましたが、新型コロナウイルス感染症はまだ流行が続いております。現在の流行株では多くの方が軽症ですむようになっており、初期のように無闇に恐れる必要はありませんが、厚労省の統計では 2024 年には 1 年間で 3 万 5 千以上人の方が新型コロナウイルス感染症で亡くなっており(インフルエンザの約 15 倍)、今でも警戒が必要な感染症と考えています。

新型コロナウイルス感染症は、症状が出る数日前から他の人に伝染るリスクがあります。今症状がなくても、誰でも感染源となる可能性があります。そのため、**当院では自分の身を守るためにも、人に伝染さないためにも、院内では引き続きマスクの着用をお願いしております。**

また、現在の新型コロナウイルス感染症は、たとえ発熱がなくても陽性となる方がかなりいます。そのため、当院では引き続き**熱がなくても風邪症状のある方は院内への入場はご遠慮いただき、自動車(公共交通機関や徒歩でご来院の方は院内に設置の簡易陰圧室)で診察を行っております。**風邪症状のある方はご来院前に必ずご連絡いただきますようお願いいたします。

ここまで、新型コロナウイルス感染症について書きましたが、たとえ新型コロナウイルス感染症でなくても、ただの風邪だとしても人に伝染してはいけないという事実は変わりません。

皆様に安心してご来院いただけるよう常に配慮を行っております。ご協力をお願いいたします